

区分・種別	県指定有形文化財(建造物)		
名称	おおやまづみじんじゃかみつしゃしゃでん 大山祇神社上津社社殿 1棟		
所在地	今治市大三島町宮浦		
所有者	大山祇神社	管理団体	
指定年月日	昭和29年11月24日		
解説	<p>上津社は大山祇神社の境内社である。この社殿は本殿（国指定重要文化財）と同じ応永年間（1394～1428年）の再建と推定され、三間社流造で桁行3.6m、梁間2.7m、一重、檜皮葺の建物である。向拝は約1.8m、棟高は約6.2mである。屋根は箱棟鬼板付で、軒は二軒繁垂木、組物には和様三ツ斗を用いている。臺股を中央に配し、正面一間は連子付棧唐戸で、両脇に連子窓がつけられている。創建後、延享（1744～48年）、文政（1818～30年）年間に大改修が行われ、局部絵模様などには桃山期の手法もみられ、創建当初とは多少異なっている。</p> <p>昭和43（1968）年には解体修理が行われた。</p>		

